講義コード	1111	科目区分	基礎教育科目	
(フリガナ)	エイゴサン	(フリガナ)	フクハラ ヨシナオ	
授業科目名	英語皿	担当教員名	福原 慶尚	
英文授業科目名	EnglishⅢ			
基準年次(開講期)	2年次(前期)	履修形態	選択	
曜日/時限/講義室	水曜日/3時限/313教室			
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習のため、学生の事前準備と発表が中心	
単位	1	週時間	1	
授業のキーワード	コミュニケーション・プレゼンテーション	コミュニケーション・フレセンテーション ・短編作品 T.WilderのOur Town を読む。		
授業概要•目的	・			
到達度評価の 評価項目	レベル1:本文の内容を概ね理解できる。(下の()内の日本語を参考に) 2:本文の内容を簡単な英語で要約できる。 3:本文に関して聞きたいことを英語で質問できる。 4:質問に対して、英語で答えることができる。			
第1回	Orientation			
第2回	上記作品のAct II , Three years have gone by. (p.47)から読み始める。 (時代背景)			
第3回	There's Mrs, Gibbs and Mrs. Webb come down. (p.49)~ (登場人物)			
第4回	Frank Gibbs, don't you say another word. (p.53)~ (当時のアメリカの標準的な家庭)			
第5回	Good morning, everyone. Only five more hours to live.(p.56)~ (結婚式当日の新郎の表情)			
第6回	How is Emily ? She has'nt waked up yet. (p.58)~ (新婦の心理)			
第7回	Well you see : I 'd been to college and I 'd taken a little time. (p.60)~ (新婦の父と新郎の対話)			
第8回	I guess you don't know about that older superstition. (p.62)~ (結婚式にまつわる迷信)			
第9回	Can I carry your books home for you, Emily ? (p.64)~ (新郎新婦の初恋)			
第10回	I alays eXpect a man to be perfect. (p.66)~ (新婦の理想の男性像)			
第11回	I 'll have a strawberry phosphate. (p.68)~ (二人は相思相愛に)			
第12 回	Whenever I meet a farmer, I ask him~. (p.70)~ (ジョージが進路の岐路に)			
第13回	I think that's just as important as college is. (p.72)~ (大学か、結婚かの決断)			
第14回	Now, we're ready to get on with the wedding. (p.74)~ (挙式の始まり)			
第15回	I don't know why on earth I should be crying. (p.76)~ (式中の描写)			
教科書·参考書等	T.Wilder, 1938 Our Town, Harper Perennial			
授業で使用する 機器等	CD, VTR			
予習・復習への アドバイス	舞台劇仕立ての作品なので、登場人物の意識・行動をしっかりつかもう。			
履修上の注意・ 受講条件等	作品には対話部分が多い。会話力のスキルアップもめ目指そう!			
成績評価の基準等	筆記試験(TOEIC形式で、「英問英答」と「読解」)中心)			
メッセージ	授業中の積極的発言・発表を期待!			
オフィス・アワー	水・木曜の4限			
その他	発表当番は、疑問点があれば事前に研究室(712)に来てもかまいません。			